

令和 7 年度（下期） J・P A R C センター
作業環境測定作業
仕様書

1. 目的

労働安全衛生法第 65 条に基づき、J-PARC センターにおける有害な業務を行う屋内作業場、その他作業場で、政令で定めるものについて、労働省令で定める指定作業の作業環境の実態を把握するため、作業環境測定法の定めるところにより測定を実施する。

2. 作業範囲及び測定方法（共用法の対象施設とする）

- (1) 測定すべき作業範囲は、J-PARC センターにおける、作業環境測定対象物質を使用している測定箇所を 1 測定単位とする。
- (2) 測定方法は、特別の指示がない限り、労働大臣が定める作業環境測定基準（昭和 51 年労働省令告示第 46 号）及び同測定指針に基づき、測定を実施すること。

3. 実施期日等

(1) 実施期間

契約締結後から令和 8 年 2 月 27 日（金）の間に行うものとするが、詳細については J-PARC センター担当者と打合せの上決定するものとする。なお、作業員は全員 J-PARC センター安全ディビジョン放射線管理セクションが実施する放射線業務従事者教育訓練（入域前教育）を事前に受講すること。

(2) 実施時間

原則として次の時間帯に実施する。

平日 9:00～17:30

4. 作業実施場所：国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 J-PARC センター

（作業エリア）

- ・物質・生命科学実験施設 第 1 実験準備室
- ・物質・生命科学実験施設 第 3 実験準備室
- ・J-PARC 研究棟 D ラボ室 A
- ・J-PARC 研究棟 D ラボ室 B
- ・HENDL 棟 北 3 階 A 実験室
- ・HENDL 棟 北 3 階 B 実験室
- ・第 2 研究棟 116 号室

5. 納期

令和 8 年 2 月 27 日（金）

6. 測定作業実施計画書の提出

- (1) 受注者は、契約締結後速やかに「作業環境測定作業実施計画書」を作成し、J－P A R Cセンター安全ディビジョン安全推進セクションに提出し、確認を受けるものとする。
- (2) J－P A R Cセンター安全ディビジョン安全推進セクションは、測定現場等の都合により、受注者から提出された「作業環境測定作業実施計画書」の内容を一部変更することができる。変更を必要とする場合は、速やかに受注者に連絡するものとする。

7. 測定作業員名簿等の届出

受注者は、本契約締結後速やかに測定作業を行う者を定め、次の事項をJ－P A R Cセンター安全ディビジョン安全推進セクションに届け出るものとする。

- (1) 受注者は、作業環境測定機関の登録があり、その写しを提出すること。
- (2) 作業者名、年齢、住所及び自宅番号を提出すること。
- (3) 作業者のうちから測定作業責任者を選ぶこと。
- (4) 作業責任者は、第1種作業環境測定士の資格を有するものとし、作業環境測定士登録証の写しを提出するものとする。

8. 作業における安全管理

受注者は、本契約締結後速やかに「作業環境測定安全組織図」を作成し、J－P A R Cセンター安全ディビジョン安全推進セクションに提出するものとする。

9. 測定作業の開始前及び終了時の報告

- (1) 受注者の作業責任者は、測定開始前にJ－P A R Cセンター安全ディビジョン安全推進セクションと打合せを行い、その指示に従うものとする。
- (2) 受注者の責任者は、当日の測定作業が終了したときは、その旨をJ－P A R Cセンター安全ディビジョン安全推進セクションに報告するとともに、「測定作業日報」を提出すること。

10. 放射線管理区域の作業

- (1) J－P A R Cセンターの放射線管理区域へ作業のため立ち入る場合は、J－P A R Cセンターの定める放射線管理関係の諸規定を遵守するとともに、必要な手続き等を行うものとする。
- (2) 作業者は、放射線業務従事者であること。
- (3) 受注者は、作業員の個人被ばく管理を行うものとする。
- (4) J－P A R Cセンター担当者は放射線管理区域に該当する作業場所では、受注者に

対して個人被ばく線量計を貸与し、当作業に係わる作業被ばく線量を後日通知するものとする。(受注者は、作業員に対し個人被ばく線量計貸与に必要な電離健康診断、放射線業務従事者教育訓練を事前に実施すること。)

11. 支給物品及び貸与品

なし

12. 提出書類

- (1) 作業環境測定作業実施計画書 — 2部(確認用1部及び返却用1部)
(契約後速やかに)
 - (2) 作業員名簿 ----- 1部(契約後速やかに)
 - (3) 放射線管理手帳 ----- 作業員全員分(契約後速やかに)
 - (4) 作業環境測定安全組織図 ----- 1部(契約後速やかに)
 - (5) 作業環境測定士届 ----- 1部(契約後速やかに)
(第1種作業環境測定士登録証及び作業環境測定機関登録証の写し)
 - (6) 測定作業日報 ----- 1部(作業日毎)
 - (7) 報告書 ----- 紙媒体及び電子媒体(作業完了後すみやかに)
(測定データシート、測定結果表及び測定点の略図を含む作業環境調査結果証明書を、
「4. 作業実施場所」に示す作業エリアごとに1ファイルとし報告するものとする。
また、作業環境集計結果表はエクセルファイル1部、PDFファイル1部とする。)
- 提出場所 J－PARCセンター安全ディビジョン安全推進セクション

13. 検収条件

「12. 提出書類」の確認並びに、日本原子力研究開発機構が仕様書の定める業務が実施されたと認めた時を以て、業務完了とする。

14. 設備等の保全及び異常時の措置

- (1) 測定作業のため、実験室等への出入りに際して、実験機器等に損傷を与えないよう十分注意をするとともに、作業対象物以外のものにみだりに手を触れないこと。
また、作業区域以外の場所にみだりに立ち入らないこと。
- (2) 測定作業の為に用いる電気機器(延長ケーブル等も含む)の差込プラグは2極接地極付のものを用いること。

15. 特記事項

- (1) 受注者は、測定作業で知り得た情報及び内容を、他に掲載及び発表してはならない。また、その必要が生じたときは、J－PARCセンターの確認を得るものとする。

る。

- (2) 受注者は異常事態等が発生した場合、原子力機構の指示に従い行動するものとする。また、契約に基づく作業等を起因として異常事態等が発生した場合、受注者がその原因分析や対策検討を行い、主体的に改善するとともに、結果について機構の確認を受けること。

16. 検査員及び監督員

検査員

- (1) 一般検査 管財担当課長

監督員

- (2) 測定作業 安全推進セクション員

17. グリーン購入法の推進

本仕様に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

18. その他

明らかに受注者の責に帰すべき不具合が発生した場合には、受注者は、無償で速やかに不具合を復旧すること。

以 上

作業環境測定予定表

測定年月日： 令和7年〇月〇〇日 (〇)

別紙

No. 1

測定時刻	作業環境測定対象施設 使用建家・部屋番号	管理 区域	対象区分	物 質 名	部 課 室 名	連絡担当者名 T E L	測定時刻	作業環境測定対象施設 使用建家・部屋番号	管理 区域	対象区分	物 質 名	部 課 室 名	連絡担当者名 T E L	当日連絡先
	物質・生命科学実験施設 第1実験準備室	2	特定化学物質	クロロホルム	J－P A R Cセンター 共通技術開発セクション	奥 隆之 3 1 9 6		物質・生命科学実験施設 第1実験準備室	2	特定化学物質	ベリリウム及びその化合物	J－P A R Cセンター 共通技術開発セクション	奥 隆之 3 1 9 6	
			特定化学物質	四塩化炭素						特定化学物質	アクリルアミド			
			特定化学物質	1、2－ジクロロエタン						特定化学物質	インジウム化合物			
										特定化学物質	エチルベンゼン			
										特定化学物質	エチレンオキシド			
										特定化学物質	塩素			
			特定化学物質	トリクロロエチレン						特定化学物質	カドミウム及びその化合物			
			有機溶剤	二硫化炭素						特定化学物質	クロム酸及びその塩			
			有機溶剤	アセトン						特定化学物質	五酸化バナジウム			
			有機溶剤	イソブチルアルコール						特定化学物質	コバルト及びその無機化合物			
			有機溶剤	イソプロピルアルコール										
			有機溶剤	エチルエーテル						特定化学物質	シアン化カリウム			
			有機溶剤	キシレン						特定化学物質	シアン化水素			
			有機溶剤	クロルベンゼン						特定化学物質	シアン化ナトリウム			
										特定化学物質	1,1-ジメチルヒドラジン			
										特定化学物質	重クロム酸及びその塩			
										特定化学物質	水銀及びその無機化合物（硫化水銀を除く。）			
										特定化学物質	トリレンジイソシアネート			
										特定化学物質	ニッケル化合物（ニッケルカルボニルを除き、粉状のものに限る）			
										特定化学物質	砒素及びその化合物（アルシン及び砒化ガリウムを除く）			
			有機溶剤	シクロヘキサノール						特定化学物質	弗化水素			
			有機溶剤	シクロヘキサノン						特定化学物質	ベンゼン			
			特定化学物質	1、4－ジオキサン						特定化学物質	ホルムアルデヒド			
			特定化学物質	ジクロルメタン						特定化学物質	マンガン及びその化合物（塩基性酸化マンガンを除く）			
			有機溶剤	N、N－ジメチルホルムアミド										
			特定化学物質	テトラクロロエチレン										
			有機溶剤	テトラヒドロフラン										
			有機溶剤	1、1、1－トリクロロエタン										
			有機溶剤	トルエン										
			有機溶剤	ノルマルヘキサン										
			有機溶剤	1－ブタノール										
			有機溶剤	2－ブタノール										
			有機溶剤	メタノール										
			特定化学物質	メチルイソブチルケトン										
			有機溶剤	メチルエチルケトン										
			有機溶剤	メチルブチルケトン										

作業環境測定予定表

別紙

測定年月日： 令和7年〇月〇〇日 (〇)

No. 1

測定時刻	作業環境測定対象施設 使用建家・部屋番号	管理 区域	対象区分	物 質 名	部 課 室 名	連絡担当者名 TEL	測定時刻	作業環境測定対象施設 使用建家・部屋番号	管理 区域	対象区分	物 質 名	部 課 室 名	連絡担当者名 TEL	当日連絡先			
	物質・生命科学実験施設 第3実験準備室	1	特定化学物質	クロロホルム	J－PARCセンター 共通技術開発セクション	奥 隆之 3 1 9 6		物質・生命科学実験施設 第3実験準備室	1	特定化学物質	ベリリウム及びその化合物	J－PARCセンター 共通技術開発セクション	奥 隆之 3 1 9 6				
			特定化学物質	四塩化炭素			特定化学物質			アクリルアミド							
			特定化学物質	1、2－ジクロルエタン													
			特定化学物質	トリクロルエチレン						特定化学物質	インジウム化合物						
			有機溶剤	二硫化炭素						特定化学物質	エチルベンゼン						
			有機溶剤	アセトン						特定化学物質	エチレンオキシド						
			有機溶剤	イソブチルアルコール						特定化学物質	塩素						
			有機溶剤	イソプロピルアルコール													
										特定化学物質	カドミウム及びその化合物						
			有機溶剤	エチルエーテル						特定化学物質	クロム酸及びその塩						
										特定化学物質	五酸化バナジウム						
			有機溶剤	キシレン						特定化学物質	コバルト及びその無機化合物						
			有機溶剤	クロルベンゼン						特定化学物質	シアン化カリウム						
										特定化学物質	シアン化水素						
										特定化学物質	シアン化ナトリウム						
										特定化学物質	1,1-ジメチルヒドラジン						
										特定化学物質	重クロム酸及びその塩						
										特定化学物質	水銀及びその無機化合物（硫化水銀を除く。）						
										特定化学物質	トリレンジイソシアネート						
										特定化学物質	ニッケル化合物（ニッケルカルボニルを除き、粉状のものに限る）						
										特定化学物質	砒素及びその化合物（アルシン及び砒化ガリウムを除く）						
										有機溶剤	シクロヘキサノール				特定化学物質	弗化水素	
										有機溶剤	シクロヘキサノン				特定化学物質	ベンゼン	
										特定化学物質	1、4－ジオキサン				特定化学物質	ホルムアルデヒド	
										特定化学物質	ジクロルメタン				特定化学物質	マンガン及びその化合物（塩基性酸化マンガンを除く）	
										有機溶剤	N、N－ジメチルホルムアミド				特定化学物質	硫化水素	
										特定化学物質	テトラクロルエチレン						
										有機溶剤	テトラヒドロフラン						
										有機溶剤	1、1、1－トリクロルエタン						
										有機溶剤	トルエン						
										有機溶剤	ノルマルヘキサン						
										有機溶剤	1－ブタノール						
										有機溶剤	2－ブタノール						
										有機溶剤	メタノール						
										特定化学物質	メチルイソブチルケトン						
										有機溶剤	メチルエチルケトン						
										有機溶剤	メチルブチルケトン						

作業環境測定予定表

別紙

測定年月日： 令和7年〇月〇〇日 (〇)

No. 1[illegible]

注) 管理区域 0 : 非管

別紙

No. 1

注) 管理区域 0 : 非管

作業環境測定予定表

別紙

測定年月日： 令和7年〇月〇〇日（〇）

No. 1

測定時刻	作業環境測定対象施設 使用建家・部屋番号	管理区域	対象区分	物質名	部 課 室 名	連絡担当者名 TEL
	第2研究棟 116号室	0	有機溶剤	アセトン	J-PARCセンター 中性子基盤セクション	坂佐井 馨 3519
			有機溶剤	イソプロピルアルコール		
			有機溶剤	酢酸エチル		
			有機溶剤	メチルエチルケトン		
			有機溶剤	キシレン		
			有機溶剤	トルエン		
			有機溶剤	メタノール		
			有機溶剤	エチルエーテル		
			特定化学物質	ジクロロメタン		
			有機溶剤	ノルマルヘキサン		
			有機溶剤	1-ブタノール		
			有機溶剤	2-ブタノール		
			特定化学物質	ベンゼン		
			特定化学物質	スチレン		
			特定化学物質	アクリロニトリル		

注) 管理区域 0：非管理区域 1：第1種管理区域 2：第2管理区域

作業環境測定予定表

別紙

測定年月日： 令和7年〇月〇〇日（〇）

No. 1

測定時刻	作業環境測定対象施設 使用建家・部屋番号	管理区域	対象区分	物 質 名	部 課 室 名	連絡担当者名 TEL
	HENDEL棟 北側3階 A実験室	0	特定化学物質	水銀	J－PARCセンター 中性子源セクション	粉川 広行 3259
	HENDEL棟 北側3階 B実験室	0	特定化学物質	水銀		
			有機溶剤	アセトン	J－PARCセンター 核変換ディビジョン	斎藤 滋 3012
			特定化学物質	フッ化水素		
			特定化学物質	インジウム		
			特定化学物質	カドミウム		

注) 管理区域 0：非管理区域 1：第1種管理区域 2：第2管理区域